

保護者の皆様へ

社会福祉法人白菊福祉会
いずみこども園

こども園における感染拡大防止に関するお願い

日頃より本園の保育・教育にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

新型コロナウイルスに関しては、感染の拡大を防止するために、現在重要な時期にあります。子どもたちの健康・安全を第一に考え、多くの子どものたちや職員が、日常的に長時間集まることによる感染リスクにあらかじめ備える観点から、**可能な範囲で家庭での保育にご協力をお願いいたします。**

本園では、厚生労働省の通知などをもとに、現時点では、下記の通り対応させていただき予定をしています。状況が変われば対応についても変わる可能性もありますので、その都度、お知らせいたします。また下記に関わらず、保健所等と連携しその指示に従います。ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

記

1) 日常について

基本的には、インフルエンザなどの対応と同様、手洗い・うがい・換気・加湿・アルコール消毒などの予防や環境整備に努めます。職員に「発熱がある、強いだるさや息苦しさがある」場合は自宅療養とします。軽い風邪症状(咳、鼻水、喉の痛みなど)の場合は、マスク着用を義務付けています。

2) 感染者が出た場合、または感染者との接触が発覚した場合

基本的には、国からの「新型コロナウイルスへの対応について」の通知に従います。

【感染者との接触があった場合】

まずは、速やかに園に連絡をお願いします。保健所等に報告の義務があります。

- ・接触者が職員、及び職員の家族の場合・・・職員は14日間の自宅待機とします
- ・接触者が園児、及び保護者の方の場合・・・14日間は登園を控えてください

【感染者が出た場合】

職員、及び職員の家族や、園児、保護者の方に感染者が確認された場合は、保健所に報告し指示に従いますが、「休園」となる場合も有ることはご承知おきください。

3) 今後の園行事の開催について

今後の園行事の開催については、以下のようにいたします。(状況が変われば変更になる場合もあります)

- ・3/2(月) 英語教室・ふじクッキング ⇒ 中止
- ・3/3(火) お誕生日会・ひな祭り集会 ⇒ 実施
- ・3/7(土) 新入園児説明会 ⇒ 予定通り実施
- ・3/9(月) ふじお別れ遠足 ⇒ 23日(月)に延期(室内は避け、公園等を検討)
- ・延期になっていたお茶会 ⇒ 17日(火)に実施(状況により中止の可能性あり)
- ・3/11(水) ふじ組お別れ会 ⇒ ふじ組の劇再演も含め実施
- ・3/14(土) 卒園式 ⇒ 内容を変更して実施

参加者は卒園児、保護者(各家庭2名以内)、職員とします。在園児は参加しません。

式典時間を短縮し、卒園証書は、代表に授与し代表以外は学級で授与します。

茶話会は、中止します。(児童へ配布するものがある場合は、式後に短時間で行います。)

- ・課外教室(ピアノ教室、サッカー教室、スポーツ教室)は、小学校が休業中は休止します。
- ・子どもクラブも3月3日~4月3日まで休業します。
- ・3月分の課外教室、子どもクラブの費用は、後日返金致します。

- 発熱(37.5℃以上)や呼吸器症状が認められる場合には、登園することは控えてください。
- 保育中に発熱(37.5℃以上)がある場合は、連絡いたしますので、速やかにお迎えをお願いいたします。
- 再登園をする際の目安は、「解熱後24時間以上が経過し、呼吸器症状が改善傾向となるまで」とされています。
- 手洗いや咳エチケット等、感染拡大防止につながる行動にご協力をお願いいたします。
- 送迎に当たっては、送迎される方が発熱等体調不良の場合は別の方が送迎していただくようにご配慮をお願いいたします。

厚生労働省 相談窓口
電話 0120-565653
新たに発表された受診の目安

37.5度以上の熱が
4日以上続く

強いだるさや
息苦しさがある

妊婦・高齢者
念のため早めに相談

小児
現時点で重症化しやすいとの
報告はなく目安どおりの対応を

上記の症状のある方、また以下のような方は重症化しやすいため、この状態が2日程度続く場合には、帰国者・接触者相談センターにご相談ください。

- ・高齢者
- ・糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPDなど)の基礎疾患がある方や透析を受けている方
- ・免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている方

受診前に「帰国者・接触者相談センター」にまず相談

京都府相談窓口

○京都府健康対策課 ☎075-414-4726 土・日・祝日を含む:24時間対応

○山城北保健所 ☎0774-21-2911 平日:8時30分から17時15分

【京都府ホームページより】

- 手を洗った後、清潔なタオルやペーパータオルで水分をしっかりと拭き取りましょう。
- アルコールによる手指消毒の際は、乾くまでしっかりと揉み込みましょう。(ぬれた状態では、ウイルスなどがくっつきやすくなります。)

正しいマスクの着用のポイント

- 正しく着用しましょう。(鼻までしっかり覆う)
- 多くの人が集まる場所に行くとき、咳やくしゃみをしている人の近くにいるときや、自分自身に咳やくしゃみの症状があるときに着用するようにしましょう。
- マスク着用中はマスクに触れないようにしましょう。
- マスクを外すときは、マスクの外側に触れないよう、ゴムを持って外しましょう。
- マスクを外したら手をしっかりと洗いましょう。
- マスクの再使用はやめましょう。
- 咳やくしゃみの症状があるときに、マスクが無い場合は、咳エチケット(腕などで口を覆い、飛沫を飛ばさないように)をしっかりと行いましょう